

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2022年 1 月度

(対象期間 2022年1月1日 ~ 2022年1月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,490.9
廃プラスチック類	4.4
紙くず	4.6
木くず	10.3
廃油	0.2
合計	2,510.4

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2021年8月22日	8月15日~29日焼却設備止転整備
2022年1月5日	12月29日~1月6日 焼却炉止転整備

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2021年11月4日、12月15日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年12月8日、12月20日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	0.004 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	170 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.000086 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,128.4
廃プラスチック類	11.5
紙くず	1.4
木くず	17.7
廃油	
合計	3,159.0

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2021年5月2~5日	炉内及び煙道
2021年8月15日	吸収塔
2022年1月4日	吸収塔ばいじん掃除

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2021年9月9日、2022年1月12日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年9月24日、2022年1月21日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.027 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	93 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.023 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,288.0
廃プラスチック類	75.1
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,363.1

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2021年5月1日	
2021年8月9日	
2021年12月30日	

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2021年6月7日、12月7日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年6月18日、12月21日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.02 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.016 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	160 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.14 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量